

すずらん



歴史博物館を見学 ～昔の道具とくらし展～

2月22日（火）に、上越歴史博物館に昔の道具展の見学に行きました。

博物館では、学芸員の方と一緒に、クイズ形式で昔の道具の説明を聞いたり、実際に様々な道具を見たりしました。これまで、お家の方にインタビューしたり、学校で調べたりしながら学習を進めてきましたが、やはり実物を目にすると、「昔のテレビは白黒で、チャンネルを回していたんだな」「計算機は大きくて、数字のボタンがたくさん並んでいてびっくりした」「雪をかく道具が今と違った」など、新たな気付きや発見があり、興味深そうに一人一人が道具を見ていました。



緑の小道って何？

昨日24日（木）に、上越教育大学の五百川先生からお話を伺いました。子どもたちが1学期から学びの場としてきた「緑の小道」は、34年前に大学の先生と学生が上越の自然を学ぶために雑木林に作った遊歩道であること、また、何千年も昔から長い間近くに住む人たちがたき木や炭をとっていた里やまであることを、「山屋敷」という地名や、「桃太郎」の昔話などから分かりやすく説明してくださいました。子どもたちは、「雑木林ができたのが何千年も前だということに驚いた」「縄文時代からあって、今も残り続けているのがすごいと思った」「里やまがないと火も起こせないし、ご飯も食べられないし、ものすごく大事なんだと思った」など、「緑の小道」についての考えを深めるとともに、大切にしたいという思いを強くしていました。



お知らせ

3学期学年テストを次の日程で行います。3年生最後のテストです。全員合格できるように練習を重ねていきます。おうちでも励ましをお願いします。

漢字テスト：3月8日（火）

算数テスト：3月10日（木）